

PRESS INFORMATION

2013年9月24日
株式会社日本レースプロモーション

2013年全日本選手権スーパー フォーミュラシリーズ第6戦

スポーツランドSUGO大会選手権概要

株式会社日本レースプロモーション（代表取締役社長 白井 裕、所在地：東京都千代田区）は、9月28日（土）～29日（日）の2日間、宮城県スポーツランドSUGO国際レーシングコースで開催される「2013年全日本選手権スーパー フォーミュラ シリーズ第6戦スポーツランドSUGO」について選手権概要を発表する。

レースはスポーツランドSUGO国際レーシングコース（1周3,704m）を68周、トータル251.88kmで争われる。今シーズンのスーパー フォーミュラは、よりエキサイティングなレースを楽しんでいただくことを目的に、タイヤ交換や給油といったチーム戦略が重要となる250km程度の中距離レースを基本フォーマットとしている。また9月29日（土）に行われる決勝レースのスタート位置を決定するための予選は、Q1、Q2、Q3の、計3回の予選が行われる。本大会のように19台エントリーの場合にはQ1（20分間）で15位から19位のスタート位置を決定。10分間のインターバルの後、Q2（7分間）を行い9位から14位のスタート位置を決定する。さらに10分間のインターバルの後Q3（7分間）を行い、1～8位までの決勝レーススタート位置を決定する。文字通りの好タイムが出なければ脱落することから、ノックアウト方式（勝ち抜き戦）と呼ばれる。

シリーズは終盤戦に入り年間チャンピオン争いに注目が集まる。第5戦終了時点の順位は、今季2勝を挙げたアンドレ・ロッチェラー（ペトロナス・チーム・トムス）が29ポイントを挙げランキング1位につけている。2番手には出場レースすべて表彰台に上っているロイック・デュバル（キグナス スノコ チーム ルマン）が20ポイントで続き、3番手には全戦で確実にポイントを挙げている山本尚貴（チーム 無限）が18ポイントで続いている。4番手には前大会優勝を飾り、調子上げてきている中嶋一貴（ペトロナス・チーム・トムス）と、J. P. デ・オリベイラ（レノボ チーム インパル）が16ポイントで続き、6番手には第1戦で優勝した伊沢拓也（ドコモ チーム ダンディライアン レーシング）が15ポイントで続いている。いずれにせよ本大会の結果が年間チャンピオンに大きく影響することが見込まれ、勝敗の行方が注目される。

またアメリカで行われているフォーミュラカーの最高峰レース、インディカー・シリーズに参戦している佐藤琢磨（チーム 無限）が出場する。同シリーズで今季日本人初の優勝を飾っただけにどんな走りを見せてくれるのか期待される。



第5戦終了時点で年間ドライバーランキング首位のアンドレ・ロッチェラー（ペトロナス・チーム・トムス）

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

J SPORTS **純** NINKI-ICHI 人気酒造

2013年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ第6戦 エントリーリスト

(シャーシ：SF13、タイヤ：ブリヂストン)

No.	ドライバー	年齢 出身	チーム 監督	エンジン
1	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	1985.1.11 日本 愛知県	PETRONAS TEAM TOM'S ペトロナス・チーム・トムス 館 信秀	TOYOTA RV8K
2	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	1981.11.19 ドイツ		
3	安田 裕信 Hironobu Yasuda	1982.11.11 日本 滋賀県	KONDO RACING コンドー レーシング 近藤 真彦	TOYOTA RV8K
7	平川 亮 Ryo Hirakawa	1994.3.7 日本 広島県	KYGNUS SUNOCO Team LeMans キグナス スノコ チーム ルマン 土沼 広芳	TOYOTA RV8K
8	ロイク・デュバル Loic Duval	1982.6.12 フランス		
10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986.11.20 日本 栃木県	HP REAL RACING エイチピー リアル レーシング 金石 勝智	HONDA HR12E
11	中山 友貴 Yuhki Nakayama	1987.7.29 日本 石川県		
15	佐藤 琢磨 Takuma Sato	1977.1.28 日本 東京都	TEAM 無限 チーム 無限 手塚 長孝	HONDA HR12E
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988.7.11 日本 栃木県		
18	リチャード・ブラッドレー Richard Bradley	1991.8.17 イギリス	KCMG ケーシーエムジー 土居 隆二	TOYOTA RV8K
19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ Joao Paulo de Oliveira	1981.7.13 ブラジル	Lenovo TEAM IMPUL レノボ チーム インパル 星野 一義	TOYOTA RV8K
20	松田 次生 Tsugio Matsuda	1979.6.18 日本 三重県		
31	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	1989.1.29 日本 愛知県	NAKAJIMA RACING ナカジマ レーシング 中嶋 悟	HONDA HR12E
32	小暮 卓史 Takashi Kogure	1980.8.1 日本 群馬県		
38	平手 晃平 Kohei Hirate	1986.3.24 日本 愛知県	P.MU/CERUMO INGING プロム/セルモ・インギング 立川 祐路	TOYOTA RV8K
39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990.9.12 日本 神奈川県		
40	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1984.6.1 日本 東京都	DOCOMO TEAM DANDELION RACING ドコモ チーム ダンデライオン レーシング 村岡 潔	HONDA HR12E
41	武藤 英紀 Hideki Mutoh	1982.10.6 日本 東京都		
62	嵯峨 宏紀 Koki Saga	1983.4.25 日本 愛知県	TOCHIGI Le Beausset Motorsports トチギ ル・ボッセ モータースポーツ 坪松 唯夫	TOYOTA RV8K

Series Partner

HONDA **TOYOTA**

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

J SPORTS

一 NINKI-ICHI
人気酒造

第5戦終了時点

ドライバーズ・ポイントランキング

Po.	No.	Driver	Points	Gap	4/14	6/2	7/14	8/4	8/25	9/29	11/10	11/10
					SUZUKA	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	INJE	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	2	アンドレ・ロツテラー	29		-	11	10	8				
2	8	ロイック・デュバル	20	-9	-	8	6	6				
3	16	山本尚貴	18	-11	5	6	6	1				
4	1	中嶋一貴	16	-13	4	0	1	11				
4	19	J.P.デ・オリベイラ	16	-13	3	5	3	5				
6	40	伊沢拓也	15	-14	11	0	4	0				
7	20	松田次生	12	-17	8	4	0	0				
8	32	小暮卓史	10	-19	6	0	0	4				
9	38	平手晃平	8	-21	0	0	8	0				
10	39	国本雄資	5	-24	0	0	2	3				
10	7	平川亮	5	-24	1	2	0	2		中		
12	10	塚越広大	3	-26	0	3	0	0				
13	8	アンドレア・カルダレッリ	2	-27	2	-	-	-				
14	11	中山友貴	1	-28	0	1	0	0				
	31	中嶋大祐	0	-29	0	0	0	0				
	41	武藤英紀	0	-29	0	0	0	0				
	18	リチャード・ブラッドレー	0	-29	0	0	0	0				
	62	嵯峨宏紀	0	-29	0	0	0	0				
	3	安田裕信	0	-29	0	0	0	0				
	15	小林崇志	0	-29	-	0	0	0				
	2	ジェームス・ロシター	0	-29	0	-	-	-				
	15	佐藤琢磨	0	-29	0	-	-	-				

※斜体は優勝、太字はP.P.

チーム・ポイントランキング

Po.	No.	Team	Points	Gap	4/14	6/2	7/14	8/4	8/25	9/29	11/10	11/10
					SUZUKA	AUTOPOLIS	FUJI	MOTEGI	INJE	SUGO	SUZUKA	SUZUKA
					Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7-1	Rd.7-2
1	1,2	PETRONAS TEAM TOM'S	43		4	10	11	18				
2	19,20	Lenovo TEAM IMPUL	28	-15	11	9	3	5				
3	7,8	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	26	-17	3	10	5	8				
4	15,16	TEAM 無限	18	-25	5	6	6	1				
5	40,41	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	14	-29	10	0	4	0				
6	38,39	Project μ /cerumo・INGING	13	-30	0	0	10	3				
7	31,32	NAKAJIMA RACING	10	-33	6	0	0	4				
8	10,11	HP REAL RACING	4	-39	0	4	0	0				
	18	KCMG	0	-43	0	0	0	0				
	62	TOCHIGI Le Beausset Motorsports	0	-43	0	0	0	0				
	3	KONDO RACING	0	-43	0	0	0	0				

※斜体は優勝、P.P.ポイントはドライバーズのみ

Series Partner

HONDA **TOYOTA**

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

J SPORTS

一ノ井 NINKI-ICHI
人気酒造

2013年シリーズ選手権 ポイントシステム

順位	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下	pp
1大会1レース	10	8	6	5	4	3	2	1	0	1
1大会2レース	5+3	4	3	2.5	2	1.5	1	0.5	0	1

* 1大会2レース制に限り、第1レース、第2レースの優勝者に通常ポイントとは別途3ポイントが付与される。

* PP：ポールポジション（予選1位）には1ポイント付与される。

【ご参考】

1. スーパーフォーミュラ

全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズは、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）が公認し、日本レースプロモーションのプロモートによりフォーミュラ・ニッポンとして1996年にスタート。2013年より名称をスーパーフォーミュラに変更した。純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースです。

2. シリーズ賞典

シリーズ賞典は、年間チャンピオンドライバーには、日本レースプロモーションより賞金と、シリーズドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯が贈られ、観光庁より観光庁長官杯が交付される。また年間チャンピオンチームには日本レースプロモーションより賞金と、経済産業省より経済産業大臣杯が交付される。

3. レース車両

シャシーは米国スウィフト・エンジニアリング社製のSF13。エンジンはホンダとトヨタが供給する、排気量3,400cc、V型8気筒自然吸気エンジン、HONDA HR12EまたはTOYOTA RV8Kを使用する。

タイヤはすべてブリヂストン製のワンメーカー。

4. オーバーテイクシステム

ステアリングにあるボタンを押すと、20秒間エンジン回転数がアップし加速力が加わる。このシステムは決勝レース中5回まで使用することが可能で、追い越しなどを容易にする。使用中はドライバーのヘルメットの後方にあるランプが点滅し、観客からも視認できる。またポイントリーダードライバーは、赤色のオーバーテイクランプ（リーダーズレッド）を装着している。これはスーパーフォーミュラ独特の仕組み。

2013年全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ開催スケジュール

日程	ラウンド	サーキット
4 / 13～14	第1戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット
6 / 1～2	第2戦 オートポリス	オートポリス
7 / 13～14	第3戦 富士スピードウェイ	富士スピードウェイ
8 / 3～4	第4戦 ツインリンクもてぎ	ツインリンクもてぎ
8 / 24～25	第5戦 インジェ（大韓民国） 中止	インジェ インターナショナル サーキット
9 / 28～29	第6戦 スポーツランドSUGO	スポーツランドSUGO
11 / 9～10	第7戦 鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット
11 / 22～24	特別戦 FUJI SPRINT CUP 2013	富士スピードウェイ

Series Partner




Series Supporter



Promotion Partner




大会概要

- 大会名称：2013年全日本選手権スーパー フォーミュラ 第6戦
- 併催：全日本フォーミュラ3選手権シリーズ 第12戦、第13戦
GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race 2013 東北シリーズ 第3戦
2013 MUGEN POWER Cup CIVIC One Make Race 第4戦
SUGO ロードレースシリーズ第4戦 CBR250R Dream CUP
- 開催日：2013年9月28日(土)～29日(日)
公式予選スタート 9/28(土) 13:10
決勝スタート 9/29(日) 15:00
- 開催地：スポーツランドSUGOインターナショナルレーシングコース(宮城県)
(決勝レース距離：3,704m/1周 × 68周 =トータル251.88km)
- 主催：株式会社菅生、菅生スポーツクラブ(SSC)
- 公認：国際自動車連盟(FIA)/一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 認定：株式会社日本レースプロモーション(JRP)/日本フォーミュラスリー協会(JF3A)
- 後援：公益社団法人宮城県観光連盟、村田町、河北新報社、名取市

チケット購入/お問い合わせ

- 前売券(2日間有効) 大人 5,000円
- 当日券9月28日(土)予選日 大人 1,500円
- 当日券9月29日(日)決勝日 大人 6,000円
- *中学生以下無料 *チケット情報 http://www.sportsland-sugo.co.jp/race_2012/0923_fn_tickets.php
- お問い合わせ：スポーツランドSUGO
電話：0224-83-3111 FAX：0224-83-3790 MAIL：info@sportsland-sugo.jp

TV放映予定

- 「J SPORTS 1」：全戦決勝レースをライブ中継。また決勝レースのリピート放送やレースダイジェスト番組も放送。
*リピート放送、レースダイジェスト番組は、スーパーフォーミュラオフィシャルウェブ(<http://www.superformula.net/>)
またはJ SPORTSホームページ(http://www.jsports.co.jp/program_guide/month/japanese/c_month14.html)にてご確認ください。
- 「BSフジ」：大会ごとに55分間の「スーパーフォーミュラ」特集を放送。
10月5日(土)16時00分～16時55分 再放送10月6日(日)13時00分～13時55分
*放送日、放送時間はスーパーフォーミュラオフィシャルウェブ(<http://www.superformula.net/>)をご確認ください。
- YAHOO! GyaO!：大会終了14日後24:00よりスーパーフォーミュラの決勝レースを全戦オンデマンド(<http://gyao.yahoo.co.jp/>)にて配信。
*放送日、時間は予告なく変更される場合がありますので、SF公式ホームページ(<http://www.superformula.net/>)で
ご確認ください。

*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
担当：遠藤 清人 携帯電話：090-3401-8112
株式会社日本レースプロモーション(<http://www.superformula.net/>)
102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル
e-mail：media@superformula.net
Tel:03-3237-0131 Fax：03-3237-0135

Series Partner

HONDA TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Promotion Partner

J SPORTS **一 人気酒造**